

学校通信

# 我が輩はトラフズク

令和6年10月25日 No.7

弘前市立第三中学校 (担当: 教頭 前田 達哉)

創造・感動・笑顔

「学校の薬物」

校長 小笠原 恭史

ずっと以前、「薬物乱用防止教室」で話をしたことがありました。違法薬物についての話だと思っていた皆さんの前で、私は「学校の薬物」について話をしました。違法薬物の乱用以前に、既に蔓延(まんえん)し、中毒者が増加していた「学校の薬物」への危機感の方が高かったのです。

どちらの「薬物」も、うまくいかない日常、行き詰まりによるストレス・イライラを誤魔化すためのものです。違法薬物は使うほどに脳をはじめ肉体を蝕(くは)み、「学校の薬物」は、人間関係と心を壊していきます。

▼善悪はともかく多い側にいる▼こと。たとえ間違っていると分かっている側にも多い側において、“自分は仲間外れにはならない”という安心感、これは偽(いつわ)りで「学校の薬物」です。二つ目、▼嫌う側にいる▼ことです。よくあることとして、嫌われるようなことをしている人が「嫌いだ」と言ったとしても、言われた方が“嫌われ者”になります。誰もが嫌われたくないので、つい嫌う側において、“あの人は嫌われている(自分は嫌われていない)”と思い抱く優越感、これも偽りです。三つ目は▼やるべきことをやらない▼ことです。だから負けません。しかし、勝ってもいません。四つ目は▼誰かの失敗を笑う▼ことです。「失敗」は挑戦の証です。失敗した挑戦者を笑うことで、失敗していない自分～実は挑戦していない自分への情けなさを誤魔化しているのです。五つ目は▼ネット上で誰かを中傷する(悪口を言う)▼ことです。ネット上は、相手に拒(こは)む方法がなく、実際のことを知らない人たちにも晒(さら)されます。その悪しき方法は違法です。

「学校の薬物」は違法薬物以上に悪い点があります。それは、“誰かにつらい思いさせて効き目を生む”ことです。

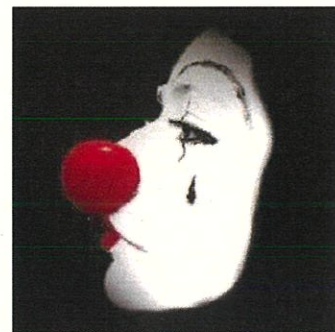
私は「学校の薬物」を使ったことがあります。誰かの薬物乱用の相手になったこともあります。ですから、使う中毒性の恐ろしさと、使われる苦しみを知っています。使われたときの苦しみは、“なぜ、そうされるのか分からない”ので尚更です。相手のストレス発散のためにとばっちりなのですから言うまでもありません。また、使ったことのある過去は中毒性を残し、大人になっても気をつけなければなりません。

もし、使っている人・使ったことがある人がいましたら、“やめる・使わないで済む方法”があります。それは、“やるべきことをできることから少しずつ進めていく”ことです。そのことを通して得られる満足感が不思議とやめさせていってくれます。使わずに済ませてくれます。

「学校の薬物」乱用の防止に向けて取り組んでいきましょう。

## 「学校の薬物」

偽りのサツパリ感を得るための「薬物」  
違法薬物は身体を破壊し  
「学校の薬物」は心を壊していく



これらは「学校の薬物」です  
▼善悪はともかく多い側にいるときに感じる安心感▼  
▼嫌う側において抱く優越感▼  
▼やるべきことをやっていないからこその算けない感▼  
▼誰かの失敗を笑うときの自己肯定感▼  
▼ネット上で誰かを中傷しての支配感▼

あなたは「学校の薬物」を使ってませんか？  
心が壊れますよ。  
使ったことがあるとしてもやめられますよ。  
やるべきことを、できることから少しずつ進めていけばいいのです。

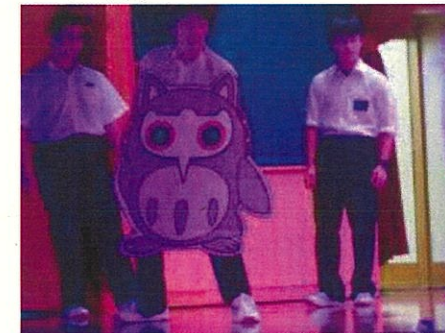
昨年「校長室前壁」に掲示したもの

# 大成功！三中祭

9月26日(木)・27日(金)の2日間、「Hopes & Dreams ～夢と希望を胸に～」をテーマに三中祭が開催されました。学年や学級、委員会、部活動で力を合わせ、それぞれの役割を果たしながら全校生徒が一丸となって取り組み、その成果を存分に発揮していました。また、たくさんの保護者の皆様にはPTA模擬店へのご協力や生徒の活動をご参観いただき、感謝申し上げます。



<1日目>



開祭式



美術部制作



共同制作



演劇部発表



PTA模擬店



昼食



バラエティーショー 1年



2年



3年



○思いやりの心を持ち、共に生きる ○すすんで学び、あきらめない ○心と体をきたえ、笑顔を広げる

三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども



サンセットフェスティバル

<2日目>



生徒会企画

3年ダンス発表



吹奏楽部演奏

閉祭式



# 道徳講話

10月15日(火)、自己を見つめ、自己の向上を図ったり、友情の尊さを知り、人間関係を深めようとしたりする態度を育むことをねらいとして、上越教育大学学長 林泰成先生を講師に招き、全校で「道徳講話」を行いました。学年を交えた班活動を通じて、生徒たちはひび割れ壺の「ひび」はプラス面なのかマイナス面なのか、落とし物を拾った友人の行動から友情・信頼とは何かを葛藤しながら考え、個性を伸ばすことや遵法精神・公德心の大切さを学んでいました。



三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

# 第76期生徒会執行部

10月16日(水)、第76期生徒会役員選挙立会演説会・投票が行われました。その後の執行部員の選考があり、新メンバーが決定しました。また、旗手、旗護の任命も行われました。

- |       |        |         |         |
|-------|--------|---------|---------|
| 生徒会長  | 相馬 金志朗 | 代議員長    | 齋藤 青冬   |
| 副生徒会長 | 平山 瑞月希 | 学習委員長   | 山下 奏    |
| //    | 清野 葉琉  | 生活委員長   | 菅原 一華   |
| 執行部員  | 田中 綾人  | 保健委員長   | 戸田 桜    |
| //    | 吹田 茶子  | 文化環境委員長 | 佐々木 あいり |
| //    | 西川 広大  | 図書委員長   | 太田 菖蒲   |
| //    | 嶋田 一桜  | 給食委員長   | 相馬 光来   |
| //    | 葛西 恵玲奈 | 旗手      | 有馬 涼太郎  |
| //    | 成田 愛彩  | 旗護      | 三上 一太   |
| //    | 西澤 凜香  | //      | 松本 千怜   |
| //    | 三上 蒼太  |         |         |
| //    | 齋藤 花凜  |         |         |
| //    | 葛西 うめ乃 |         |         |



## 11月の主な行事予定

1	金	合唱コンクール①～④、⑤学活	16	土	
2	土		17	日	テスト前部活休止～21日
3	日	文化の日	18	月	短縮①～⑥、1、2年質問教室
4	月	振替休日	19	火	短縮①～⑤、職員会議
5	火	短縮①～⑥、教育相談期間～22日	20	水	短縮①～④ ※給食あり 下校13:00 三中学区小中連絡協議会②
6	水	平常①～⑤、3年実力テスト スタディールーム15:00～	21	木	短縮①～⑥
7	木	平常①～④ ※給食あり 午後：要請訪問(2年4組)	22	金	平常①～⑤ 1、2年11月テスト
8	金	短縮①～⑥	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	平常①～⑥ ⑤⑥特別支援小中交流会
11	月	短縮①～⑥、生徒会委員会	26	火	平常①～⑥ ⑤⑥2年健康コアカリキュラム
12	火	短縮①～⑤	27	水	平常①～⑤
13	水	短縮①～⑥、生徒総会リハーサル 3年質問教室① スタディールーム15:30～	28	木	短縮①～⑥
14	木	短縮①～④、⑤⑥後期生徒総会	29	金	短縮①～⑥、生徒会委員会
15	金	平常①～⑤、3年11月テスト	30	土	

(※変更になる場合もあります)  
○思いやりの心を持ち、共に生きる ○すすんで学び、あきらめない ○心と体をきたえ、笑顔を広げる